

フットサル女子審判員研修会①を終えて

北見柏陽高校 2年 秋山心音

北海道サッカー協会主催のフットサル女子審判員研修会に参加させて頂きましたので、研修内容などを報告します。

日時	2021年12月18(土)～12月19日(日)
会場	1日目 参加者自宅等(オンライン研修会) 2日目 札幌イーワンスタジアム1号館
参加者	札幌1名、室蘭1名、オホーツク1名 全3名
インストラクター	荒川浩幸氏、加藤具哉氏
研修内容	・審判理論「競技規則・審判法・ビデオ研修」(オンライン) ・審判実技「北海道女子フットサルリーグ(1部・2部)」

指摘して頂いた点

- ・キックイン時のシグナルの角度
- ・ゴールクリアランス時のシグナルの示し方
- ・ボールを追う選手との接触への配慮
- ・ライン際のボールを追う際のスプリントのかけ方
- ・ボールがタッチラインから出た際の対応について



研修会を通じて

今回は、TKとR2を1試合ずつやらせていただきました。同年代の女子審判員との審判活動や、女子の試合で審判をさせて頂いたことも初めてでしたが、インストラクターの方々や先輩の審判員の方々の優しいご指導、選手の皆さんのご理解のおかげで、とても楽しく研修を終えることができました。

TKも初めての経験でした。始めのうちは、機械の操作に慣れず、時間を止めることが出来なかつたりしましたが、後半からは集中し取り組むことが出来ました。これからはタイムアウトなども気に掛ける余裕を持てるよう、たくさん経験を積んでいきたいです。

そして、今回の研修を通して学んだことは多くありますが、私が1番印象に残ったことは、選手との信頼関係の築き方です。私がR2をさせて頂いた試合でR1をして頂いた女性審判員の方の“ライン際のボールを最後まで全力で追いかける所”“常に笑顔で選手に対応している所”を見て、私も、当たり前のことを実践かつ全力でし、常に選手や周りの環境をリスペクトできる、そんな審判員を目指し、少しずつ選手との信頼関係を築いていきたいです。

最後になりましたが、この度はこのような貴重な経験をさせて頂き、本当に有難うございました。